

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	スカウト	Lv.1:	シーフ	レベル	10
サポートクラス	シャーマン	Lv.1:	ガンスリンガー	性別	女
称号クラス				年齢	年齢不詳
種族	レムレス			境遇	裏切り
出自(効果)	前科者			目標	金銭

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	19	7	28	9	21	11	3
ボーナス	6	2	9	3	7	3	1
クラス修正	0	3	0	1	1	1	2
他修正					2		
能力値	6	5	9	4	10	4	3

HP	98
MP	81
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	キャリバー	10m	6	28					
左手									
頭部	S1ロストデビルズキャップ			5	1	1			
胴部	闇夜の衣(トラペラーダークネスベスト)					14			-1
補助	アンセスターネックレス				-1	1	1		
装身具	ロストデビルズアイ							4	
能力値			5	0	9	0	4	19	11
スキル									
その他			1					1	
総計(右)			12	33					
総計(左)			6	5	9	16	5	24	10
総計(両)									m
ダイス数			4 d	2 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	10			10	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	10			10	+ 3 d
エネミー識別	4			4	+ 2 d
アイテム鑑定	4			4	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	万能薬
感知のクリスタル	ハイHPポーション
	ハイMPポーション
小道具入れ	
炎熱の砥石	
流水の砥石	
烈風の砥石	
大地の砥石	
漆黒の星	

現在重量: 8
 最大重量: 19
 所持金: 60795
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ラインカーネーション	★	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果: パッシブ。タイミングメイキングのスキルを取得。耕運基本値-3								
ワイドアタック	1	4	メジャー	武器	範囲(選択)	命中	-	
効果: メジャー。武器攻撃。2体以上対象時Dmg+[SL*2]。クリ: DR増加。								
チューニング	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果: パッシブ。任意の【基本値】+4、別の【基本値】-1。								
サブライザル	5	4	メジャー	武器	単体	命中	隠密	
効果: メジャー。対象に武器攻撃。命中判定+1D6、Dmg+[(SL)D6]。クリ: DR増加。								
キャリバーガンパード	5	-	アイテム	-	効果参照	-	-	
効果: アイテム。《キャリバー》で取得した武器の攻撃力+[SL*3]。重量6、装備部位双に変更。								
キャリバー	1	-	アイテム	-	自身	-	-	
効果: アイテム。キャリバーを取得。自身のみ装備、使用できる。								
AM: 魔導銃	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果: パッシブ。魔導銃を用いた命中判定+1D。								
カスタムガン	3	-	アイテム	-	効果参照	-	-	
効果: アイテム。《キャリバー》で取得した武器の命中と攻撃力に[SL*2]点まで自由に割り振れる。命中+6。								
フェイドアウト	1	10	セット	-	自身	自動	-	
効果: セットアップ。隠密になる。エンゲージ状態でも隠密可。								
サドンインパクト	1	9	《サブライザル》	-	自身	自動	1/3ターン	
効果: 《サブライザル》と同時使用。攻撃対象の物魔防0扱いでDmg算出。								
シャドウストーク	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果: パッシブ。移動を行っても隠密解除されない。								
カリキュレイト	1	-	イニシ	-	自身	自動	1/3ターン	
効果: イニシアチブ。未行動の時に使用可能。メインプロセスを行い、行動済になる。								
アキュートアーツ	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果: パッシブ。攻撃の命中判定に使用する能力を【感知】に変更する。								
バタフライダンス	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果: パッシブ。回避判定+1D6。								
ラーニング	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果: パッシブ。CL制限のない種族スキルを取得。《マリグナントソウル》を選択。								

◆とある酒場にて・酔っ払いとの会話ログ◆
 「私はレティシアだ。それで通ってる。」
 「なに？かのグランフェルデン王国の王女様と同じ名前だって？ああ、よく言われるんだ、それ。」
 「親があやかって名付けたんだってさ。いや、知らないよ？そういうことになってる。よくある話だろ？」
 「じゃあレティシア王女より年下なのかって？さてね。どうだか。年齢なんていちいち数えちゃいないよ。」
 「やけに詮索するじゃあないか。私のことに興味があるのかい？それともなに？私がレティシアって名前だとなんか不都合でもあるわけ？」
 「これ以上は訊かれても私からはなにも言えないね。」
 「ああ、もう、面倒くさいな。そんなに気になるんなら情報屋にでも聞いてみれば？ただしガセ掴まされても自己責任だ。」
 ◆とある酒場にて・酔っ払いとの会話ログ◆

